

町田市と合同でNPO法人クライシスマップーズ・ジャパンと 「災害時における無人航空機を活用した支援活動等に関する協定」を 締結します

災害発生時において、市域を超えた広域連携により災害対応を円滑に実施するため、境川を挟んで隣接する町田市と合同で、無人航空機（ドローン）を活用し様々な事業に取り組んでいるNPO法人クライシスマップーズ・ジャパンと協定を締結します。

1 協定交換式の日程

(1) 日 時

平成31年2月5日（火）午後3時から

(2) 会 場

青山学院大学相模原キャンパス B棟9階ラウンジ

(3) 出席者

- ・NPO法人クライシスマップーズ・ジャパン
理事長 古橋 大地（青山学院大学地球社会共生学部教授）
- ・相模原市
危機管理局 副危機管理監 鈴木 伸一
- ・町田市
防災安全部 部長 篠崎 陽彦

2 協定締結の目的

大規模災害等発生時に、無人航空機を活用して市内の被災状況を迅速に把握し、災害復旧の活動に資することを目的とします。

3 協定の主な内容

- 無人航空機による被災状況の調査
- 無人航空機により撮影した情報の相模原市への提供
- 取得した情報を基にした被災状況反映地図の作成
- 作成した地図データの相模原市への提供

4 取材について

学内での取材になりますので、事前に大学へ取材・撮影申込書の提出が必要となります。大変お手数ですが、以下のサイトをご確認の上、ご対応をお願いいたします。

<https://www.aoyama.ac.jp/companies/interview.html>

問合せ先
危機管理局緊急対策課
042-707-7044（直通）
対応責任者 課長 石井 秀樹